

市町村名	北大東村
------	------

令和2年度沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート

事業名	農・福・親連携6次産業推進活性化事業	事業類型	<input checked="" type="checkbox"/>	産業振興
			<input checked="" type="checkbox"/>	定住促進
			<input type="checkbox"/>	その他

担当部課名	経済課	事業実施(予定)年度	平成29年度～令和3年度
-------	-----	------------	--------------

事業内容
農業振興、障がい者福祉、観光振興に資する施設を整備する。

先導性に係る取組	<input type="checkbox"/> 自立性	<input checked="" type="checkbox"/> 政策間連携	<input type="checkbox"/> 離島活性化を担う人材の確保・育成
	<input type="checkbox"/> 官民協働	<input type="checkbox"/> 事業推進主体の形成	<input type="checkbox"/> その他

効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和3年度)
--------	---

実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()
------	--

		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
予算額・執行額 【単位:千円】 (「補助金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a) 当初予算額	6,000	5,672	22,755	216,230	
		(b) 予算現額	6,000	5,672	22,755	13,057	
		(c) 増減額(b-a)	0	0	0	▲ 203,173	
		(d) 繰越額	-	-	-	-	
		A. 計(b+d)	6,000	5,672	22,755	13,057	
	B. 執行済額		6,000	5,184	22,755	12,566	
	うち補助金充当額		4,800	4,147	18,200	10,052	
	次年度繰越額		-	-	-	-	
	執行率(%) (B/A)		100.0%	91.4%	100.0%	96.2%	
	予算の状況の説明		施設運営に際して必要となる施設管理者等の島内での確保が見込まれることとなったため、施設管理者等の宿泊部分(2階部分)について、実施設計の見直しを行うことにより各種計画に遅れが生じたため年度内の執行が困難になったことになったため予算の減額を行った。				

活動目標(指標)及び達成状況	活動目標(指標)	達成状況			
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
		農作物加工センターの実施設計	目標 (-)	(基本設計の完了 1件)	(実施設計の完了 1件)
	実績	-	基本設計の完了 1件	実施設計の完了 1件	敷地実施設計の完了 1件
	人材育成(現業実習)	目標 (3回)	(-)	(3回)	(3回)
	実績	3回	-	3回	2回
達成状況説明	<p>○敷地造成実施設計を令和3年2月に策定した。</p> <p>○人材育成(研修や就労体験実習)を2回(令和2年9月、令和3年2月)行い、5人が参加した。1回少なくなってしまう要因としては2月下旬から3月上旬に沖縄本島2施設からの短期実習受入を予定していたが、両施設の利用者とその保護者の方から新型コロナウイルス感染症予防のため各施設をとおして参加見送りの回答があり、最終的に実習実施は2回となった。</p>				

成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)	基準値(H29年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(R3年度)
		加工品販売額	目標	(248万円)	(134万円)	(426万円)
	実績	262万円	247万円	68万円	460万円	-
	成果目標(指標)	基準値(H29年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(R3年度)
	障がい者の雇用	目標	(-)	(-)	(-)	(5人)
	実績	0人	-	1人	1人	-
	成果目標(指標)	基準値(H29年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(R2年度)
	就業体験受入者数	目標	(-)	(12人)	(12人)	(12人)
	実績	11人	-	5人	5人	5人

進捗状況説明	<p>○令和元年度就労体験実習生より1名、職場体験実習(プログラムA)に参加があったが、受入れ企業での障がい者に対する理解不足等により、職場環境が実習生に適さず、移住に至らなかった。</p> <p>○就労体験実習受入数は、3月に受入れ予定していた実習生らが新型コロナウイルス感染症予防のため、実習を見送ることになり、目標達成ができなかった。</p>
--------	--

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>○「加工品販売額」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き過去に例がないほどのサトウキビの豊作が続いたことにより、じゃがいもの生産トン数の減少に繋がり、それに伴う加工品販売額の減少が課題となった。 ○「障がい者の雇用」 <ul style="list-style-type: none"> ・北大東村島の現状としては、一人で自立が難しい障がい者を雇用し移住・定住に繋げていくには、受入体制や就労支援体制の整備や雇用の場の不足が課題となった。 ○「就業体験受入者数」 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により参加を控えたいとの意見があったことが課題となった。 	<p>○「加工品販売額」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のじゃがいも加工計画の見直しを行い現状に沿った目標を作成し、販売額の増に繋げることが必要。 ○「障がい者の雇用」 <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が単身で移住できるようにするため、国の基準に沿った共同生活支援施設(居住施設)や、就労支援体制などの障害福祉サービス事業、障がい者雇用の場を整備することが必要。また、地域内で障がい者雇用に対する理解や協力をより一層得るために、「農福観連携事業」の意義や就労体験実習の実績を地域内に広報する必要。 ○「就業体験受入者数」 <ul style="list-style-type: none"> ・感染対策や来島の際の検査等参加者や島民が安心して参加する環境を整えることが必要。

今後の取り組み方針

<p>○「加工品販売額」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のじゃがいも加工計画の見直しを行い現状に沿った目標を作成し、販売額の増に繋げる。また、じゃがいも以外の既存農産物もしくは付加価値の高い新規農産物生産も検証し、加工センターの通期での稼働率を高める検討を行う。 ○「障がい者の雇用」 <ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人 北大東島振興機構が主体となって、定住を希望している障がい者の共同生活支援施設や就労支援施設等の計画を行い、障がい者に対する理解や協力を得るため広報活動を行う。 ○「就業体験受入者数」 <ul style="list-style-type: none"> ・感染対策等を行いながら引き続き就業体験を実施し、企業とのマッチングや農作物加工センターで就業する方の募集選考を行う。
--

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

					<table border="1"> <tr> <th>総事業費</th> <th>補助対象事業費</th> <th>補助金充当額</th> <th>市町村負担金</th> <th>補助対象外経費</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12,566</td> <td style="text-align: center;">12,566</td> <td style="text-align: center;">10,052</td> <td style="text-align: center;">2,514</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table>	総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費	12,566	12,566	10,052	2,514	0
総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費											
12,566	12,566	10,052	2,514	0											
<pre> graph LR A[北大東村 12,566千円] --> B[委託料 12,566千円] B --> C[アート技研㈱ 6,930千円] B --> D["(一社)北大東島振興機構 5,636千円"] C --- E["農作物加工センター敷地造成実設計委託業務"] D --- F["令和2年度農福観連携6次産業推進活性化事業業務委託"] </pre>															

資金の流れ・費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	ホームページ上で企画競争の公募をおこなったが、一社だけの応募であった委託法人については、過去に事業実績もあり、当該業務の委託先として妥当であると考えます。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	予算の積算については、1社見積りにより行った。過年度実績を元に積算したのとなっており妥当と考えます。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費用、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。